



第 6 2 回松戸市七草マラソン大会について

市民の「健康づくり」「ふれあい」「競技力の向上」を目的に、個々の体力に応じたスピードで走り、完走する喜びを味わっていただくことができ、新春の恒例行事となっております第 6 2 回松戸市七草マラソン大会を来年 1 月 8 日に開催いたします。

今回大会の目玉として、松戸市出身の現役学生ランナーで箱根駅伝等にも出場経験のある安井 雄一選手が招待選手として参加いたします。

また、ルーマニアより 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン決定を記念して、ルーマニア大使及び一等書記官が来賓として来訪し、若手有望選手 2 名が招待選手として参加いたします。

日 時 : 平成 29 年 1 月 8 日 (日) 開会式 8 時 40 分～
場 所 : 松戸運動公園 陸上競技場他周辺コース
申込者数 : 6,065 名 (前回大会 申込者数 5,661 名 完走者 5,056 名)
ハーフマラソン以外では初の 6 千人超え、過去最多の申込者数

内 容 : ファミリー 2 km、小学生 2 km、中学生 3 km・5 km、
高校生・一般 5 km・10 km からなる全 15 種目
入賞者には順位に応じて賞状、メダル、キーホルダー。
完走者には記録証を即日配布
チーバくんやまつどさんの来場、出店エリア等のお楽しみ要素

招待選手 : ①安井 雄一 選手 早稲田大学競走部 3 年
松戸市出身 (常盤平中学校→船橋市立船橋高校) の現役学生ランナーで、今年の箱根駅伝 (往路 5 区の山上り) や全日本大学駅伝 (8 区) に出場するなど学生駅伝の最前線で活躍している。
※小学校中学年 2km の部と 10km の部に出場予定

②ルーマニア若手有望選手 2 名
○チス・ラビニュー・マドリン選手 (ルーマニア若手有望選手)
○コント・バジーレ・ダニエル選手 (ルーマニア若手有望選手)
※お二方とも小学校高学年 2km の部と 10km の部に出場予定



- 特別来賓 : ○タティアナ・ヨシペル氏 (駐日ルーマニア大使)
○アレクサンドル・フザ氏 (ルーマニア大使館 一等書記官)
○アレクサンドル・グバンドル氏 (ルーマニア大使館職員)
※お三方とも 2km の部に出場予定

★ルーマニア参加の経緯

前回七草マラソン大会にて、大会初の外国人招待選手として同国オリンピック代表選手2名 (男子マラソンのマリウス・イオネスク選手及び女子競歩のクラウディア・ステフ選手) の参加を契機に東京オリンピック・パラリンピックにおけるキャンプ誘致を開始。10月にはルーマニアの伝統的な球技である「オイナ (Oina)」の協会との交流等を経て今回のホストタウン決定に結びつきました。

【問い合わせ先】

生涯学習部スポーツ課 ☎047-703-0601

第62回松戸市七草マラソン大会開催要項

1. 主催 一般財団法人松戸市体育協会・松戸市教育委員会
2. 共催 毎日新聞社
3. 後援 株式会社ジェイコム東葛葛飾
4. 主管 松戸市七草マラソン大会実行委員会
5. 競技運営 松戸市陸上競技協会
6. 協力 松戸警察署・松戸東警察署・松戸市スポーツ推進委員連絡協議会
松戸交通安全協会・松戸東交通安全協会・松戸新京成バス株式会社
松戸市レクリエーション協会・日本赤十字社千葉県支部
千葉県柔道整復師会松戸支部・松戸市立病院・専修大学松戸高等学校
松戸市立松戸高等学校・松戸市立第六中学校・松戸市立寒風台小学校
7. 開催日 平成29年1月8日(日) 雨天決行
8. 会場 松戸運動公園陸上競技場他周辺コース

9. 種目及び参加料

種目コード	種目	スタート時間(予定)	参加資格	参加料	
1	ファミリー2kmの部	9:29	親子(小学1・2年生)	2,500円	
2	小学男子 中学年 2kmの部	9:27	小学生男子(3・4年生)	800円	
3	小学女子 中学年 2kmの部		小学生女子(3・4年生)		
4	小学男子 高学年 2kmの部	9:25	小学生男子(5・6年生)		
5	小学女子 高学年 2kmの部		小学生女子(5・6年生)		
6	中学男子 3kmの部	9:50	中学生男子(1年生のみ)		
7	中学女子 3kmの部		中学生女子(1・2・3年生)		
8	中学男子 5kmの部	10:10	中学生男子(1・2・3年生)		2,500円
9	一般男子 5kmの部		一般男子		
10	高校男子 5kmの部		高校男子	1,600円	
11	一般女子 5kmの部		一般女子	2,500円	
12	高校女子 5kmの部		高校女子	1,600円	
13	一般男子 10kmの部	10:15	一般男子	2,500円	
14	高校男子 10kmの部		高校男子	1,600円	
15	一般女子 10kmの部		一般女子	2,500円	
			高校女子	1,600円	

10. 参加資格・小学生以上の健康な方

- ・小中学生、高校生は、保護者の同意を得た方
- ・10kmコースについては、交通事情等の関係上70分以内で走れる方

※ このマラソン大会は、松戸市民及び一般利用者の好意と松戸警察署、松戸東警察署、松戸新京成バス等の協力で行われております。10kmの部は大会本部が定める中間点を35分以内で通過できない競技者は、ナンバーカードをはずし、係員の指示に従い速やかに道路を空けてください。

- 1 1. 表彰ほか (1) 全員に参加賞及び完走者には記録証
 (2) 個人賞として各部門 1 位～3 位を表彰 (メダル・賞状)
 (3) 4 位以下は下記のとおり記念キーホルダーを贈呈
 ・ファミリーの部 4 位～10 位まで
 ・小学男子・女子の部 4 位～10 位まで
 ・中学男子・女子の部 4 位～10 位まで
 ・高校男子・女子の部 4 位～6 位まで
 ・一般男子・女子の部 4 位～6 位まで
 (4) 「6 2 回」大会のため、各部門 6 2 位の方に記念品を贈呈
- 1 2. 申込方法 (1) 郵便振替 平成 28 年 9 月 1 日 (木) ～10 月 15 日 (土)
 (2) インターネット・電話・FAX (業者委託)
 平成 28 年 9 月 1 日 (木) ～10 月 31 日 (月)
 上記(1)(2)により、参加料を添えて申込み。
 ※申込後の取消、不参加については、返金いたしません。参加賞をもってかえさせていただきます。
- 1 3. 問合せ先 第 6 2 回松戸市七草マラソン大会実行委員会事務局
 (松戸市教育委員会スポーツ課内) TEL 0 4 7 - 7 0 3 - 0 6 0 1
- 1 4. 注意事項 (1) 前記 9 に記載したスタート時刻 (予定) については、参加申込者数により変更になる場合がありますので、プログラム及びホームページで確認して下さい。
 (2) 参加者の皆様には申込受付終了後、ナンバーカード (計測用リグ)、参加賞、プログラム等を 12 月下旬に発送いたします。
 (3) 申込後の種目変更はできません。
 (4) 大会当日の申込受付はいたしません。
 (5) 参加される方は、各自の責任において健康管理をして下さい。競技中の事故については、応急処置以外は一切の責任を負いません。
 (6) 競技役員が競技続行不可能と判断した方に対し、競技を中止させることがあります。
 (7) 参加者は競技役員の指示に従って下さい。また、危険回避のため競技を中止することがあります。
 (8) 駐車場、駐輪場が少ないので、車・自転車での御来場は控えて下さい。
 (運動公園内には、駐車、駐輪はできません)
 (9) 主催者は、会場内及び園外臨時駐車場、駐輪場での事故や手荷物の盗難、紛失等に関し一切責任を負いません。
 (10) コース上の車の駐車は厳禁とします。
 (11) 表彰については、各競技終了後準備ができ次第随時行います。
 (12) 全体での閉会式は行いません。

**自動判定
システム**

- (1) 本大会は、記録・着順を自動判定システムで計測いたします (グロスタイムで計測)。郵送しましたナンバーカードを必ず胸部に着けて競技に参加して下さい。
 (ファミリーの部と他の部 2 種目に参加される方は、必ずその種目のナンバーカードを着けて下さい。同時に 2 枚は着けないで下さい。)
 (2) 完走証は、フィニッシュ後、記録証発行所にてナンバーカードについている計測用リグと引換にお渡しします。
 ※計測用リグは必ずお返し下さい。返却されない場合は、実費を請求させていただきます。

第62回松戸市七草マラソン大会開催概要

- 1 開催日時：平成29年1月8日（日）
 午前8時40分～開会式
 午前9時25分（小学生高学年2kmの部）スタート～
 午前10時15分（10kmの部）スタート
 午前11時30分頃最終ランナー ゴール予定
- 2 会場：松戸運動公園陸上競技場他周辺コース
- 3 開会式：あいさつ 主催者 松戸市体育協会長、松戸市教育長
 共催者 毎日新聞社千葉支局長
 来賓 松戸市長、松戸市議会議長
 来賓紹介、祝電披露
 招待選手紹介
 選手宣誓 No.9029 ファミリー2kmの部に参加の親子
- 4 参加人数：申込数 5,535件 6,065名（男子4,351名 女子1,714名）
 （詳細）市内：3,462件(62.5%) 3,915名(64.6%)
 県内：1,232件(22.3%) 1,282名(21.1%) 市内を除く
 県外：841件(15.2%) 868名(14.3%)
 最北地：北海道札幌市 最南地：鹿児島県始良市
 最高齢者：86歳（男性） 一般男子5km参加
- 5 出店：松戸青年会議所・・・「味噌汁」の振る舞い（無料）
 松戸市商店会連合・・・甘酒、焼き芋 他全13店
- 6 当日従事人数：596名（見込）
 （内訳）スポーツ課職員（臨時職員含む） 10名
 体育協会関係 201名
 スポーツ少年団 59名
 陸上競技協会 57名
 スポーツ推進委員連絡協議会 77名
 レクリエーション協会 5名
 ボランティア（高校生） 50名
 応援演奏（高校生） 36名
 松戸警察 30名
 松戸東警察 10名
 松戸交通安全協会 20名
 松戸東交通安全協会 6名
 松戸市立病院 2名
 千葉県赤十字特殊救護奉仕団 12名
 (公社)千葉県柔道整復師会松戸支部 3名
 応援職員 8名
 シンコースポーツ 10名

7 過去5年間の申込者人数：

年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
申込件数	4,473	4,293	6,178	5,191	5,193	5,535
申込人数	4,814	4,682	6,616	5,662	5,661	6,065

※件数と人数の差はファミリーの部は1件につき2名のため

第62回松戸市七草マラソン大会 進行スケジュール

	種目など	種目番号	時間	場所	ゼッケン種類
	選手受付		事前送付のため受付なし		
	開会式		8:40 ~	陸上競技場	
2km の部	小学男子(5・6年生)	4	9:25スタート	S1 陸上競技場 100mスタート地点	白 5701~6094
	小学女子(5・6年生)	5			ピンク 6201~6368
	小学男子(3・4年生)	2	9:27スタート		青 5001~5473
	小学女子(3・4年生)	3			黄 5501~5696
	ファミリー(小学1・2年)	1	9:29スタート		緑 9001~9530
3km の部	中学男子(1年生のみ)	6	9:50スタート	S2 陸上競技場 第3コーナー手前	白 7001~7054
	中学女子(1~3年生)	7			ピンク 7101~7170
5km の部	中学男子(1~3年生)	8	10:10スタート	S3 陸上競技場 第1・2コーナー 中間地点	白 7201~7259
	一般男子	9			青 7301~7837
	高校男子	10			緑 7901~7939
	一般女子	11			黄 8001~8409
	高校女子	12			ピンク 8501~8543
10km の部	一般男子	13	10:15スタート	S4 陸上競技場 第3コーナー先地点	白 1~1986
	高校男子	14			青 2901~3017
	一般女子	15			ピンク 3101~3560

※表彰式は、各競技終了後、準備ができ次第随時行います。(1位~3位)

※全体での閉会式は行いません。

※ゼッケンに付いている計測用リグは、必ず返却してください。

第62回松戸市七草マラソン大会参加者内訳

コード	種 目	郵便	団体	スポーツ エントリー	ランネット	合計	前年度
1	ファミリー	70	75	274	111	530	468
2	小・男子2km(3・4年)	68	113	210	82	473	387
3	小・女子2km(3・4年)	42	13	94	47	196	170
4	小・男子2km(5・6年)	48	120	156	70	394	328
5	小・女子2km(5・6年)	24	37	72	35	168	146
6	中・男子3km(1年)	3	32	10	9	54	28
7	中・女子3km(1～3年)	4	38	15	13	70	55
8	中・男子5km(1～3年)	5	24	14	16	59	62
9	一般男子5km	63	44	253	177	537	525
10	高・男子5km	2	21	9	7	39	82
11	一般女子5km	42	30	188	149	409	348
12	高・女子5km	2	23	15	3	43	53
13	一般男子10km	132	43	630	1,181	1,986	1,955
14	高・男子10km	6	40	41	30	117	114
15	一般女子10km	34	10	147	237	428	443
	高・女子10km	0	12	14	6	32	29
	申 込 件 数	545	675	2,142	2,173	5,535	5,193
	申 込 人 数	615	750	2,416	2,284	6,065	5,661

※申込件数と申込人数の違いは「1. ファミリーの部」はペアで参加になるため

第62回松戸市七草マラソン大会 開会式

【 8時40分～ 松戸運動公園 陸上競技場 】

※9時25分には最初の種目（小学男女高学年2kmの部）がスタートする関係上、開会式は9時頃までに終わらせる必要がありますので、開会式は約20分間です。

- | | |
|-------------|---|
| 【開式通告】 | 司会者 |
| 1. 開会宣言 | 第62回松戸市七草マラソン大会実行委員長 |
| 2. 主催者挨拶 | 一般財団法人松戸市体育協会 会長
松戸市教育委員会 教育長 |
| 3. 共催者挨拶 | 毎日新聞社 千葉支局長 |
| 4. 来賓祝辞 | 松戸市長
松戸市議会議長
※他来賓紹介及び祝電披露 |
| 5. 招待選手紹介 | 早稲田大学競走部3年生（常盤平中学校出身）
2016年ルーマニアジュニアチャンピオン
ルーマニア期待の若手選手 |
| 6. 審判長よりお願い | 松戸市陸上競技協会 会長 |
| 7. 選手宣誓 | 選手代表者
※ゼッケンNo.9029（ファミリーの部） |
| 8. 諸連絡 | 司会者 |
| 【閉式通告】 | 司会者 |

※ 閉会式は行いません。
各種目終了時に随時表彰式（1位～3位）を行います。

招待選手について

安井 雄一 (やすい ゆういち) 選手

平成7年5月19日生

早稲田大学競走部 3年 (スポーツ科学部)

2016年箱根駅伝 往路5区の山の上りに出場 (区間5位)

2016年全日本大学駅伝 8区アンカーで出場 (区間5位)

2kmの部 (小学生中学年)、10kmの部に出場予定



【自己記録】

1500m : 3分51秒23

5000m : 14分09秒39

10000m : 29分07秒01

ハーフマラソン : 1時間02分55秒

フルマラソン : 2時間18分09秒

【主な成績】

2013年インターハイ 1500m 8位

2013年インターハイ 5000m 14位

2013年国民体育大会 5000m 4位

【出身校】

松戸市立常盤平中学校 ⇒ 船橋市立船橋高校 ⇒ 早稲田大学

チス・ラビニュー・マドリン選手 (Chis Laviniu Madalin)

2km の部 (小学生高学年)、10km の部に出場予定

ルーマニアジュニア強化指定選手

1997年3月17日生

【自己記録】

1500m 3分54秒84

5000m 14分31秒01

10000m 30分30秒74

ハーフマラソン 1時間5分20秒

【主な成績】

2016年ルーマニアジュニアチャンピオン

2016年世界ジュニア選手権エントリー



コント・バジーレ・ダニエル選手 (Cont Vasile Daniel)

2km の部 (小学生高学年)、10km の部に出場予定

ルーマニア有望若手選手

1995年1月5日生

【自己記録】

1500m 3分56秒74

5000m 14分44秒52

10000m 30分31秒64

【主な成績】

2016年バルカン選手権クロスカントリー6位



ルーマニア大使館からの来賓について

タティアナ・ヨシペル駐日ルーマニア大使 (Tatiana IOSIPER)

2km の部 (詳細未定) に出場予定

1967年 (昭和42年) 生

ルーマニアのNATO加盟に貢献するなど多方面で活躍

【主な経歴】

1992年 ルーマニア外務省入庁

1996年 在アメリカ合衆国ルーマニア大使館勤務

(1996年～2000年、2001年～2006年)

2000年 外務報道官兼報道課長 (～2001年)

2007年 在イスラエルルーマニア大使館勤務

(2007年～2013年)

2013年 バルカン山脈・地域協力課勤務

黒海経済協力機構 高官委員会 代表

2016年 駐日ルーマニア特命全権大使に任命



アレクサンドル・フザー一等書記官 (Alexandru HUZA)

2km の部 (詳細未定) に出場予定

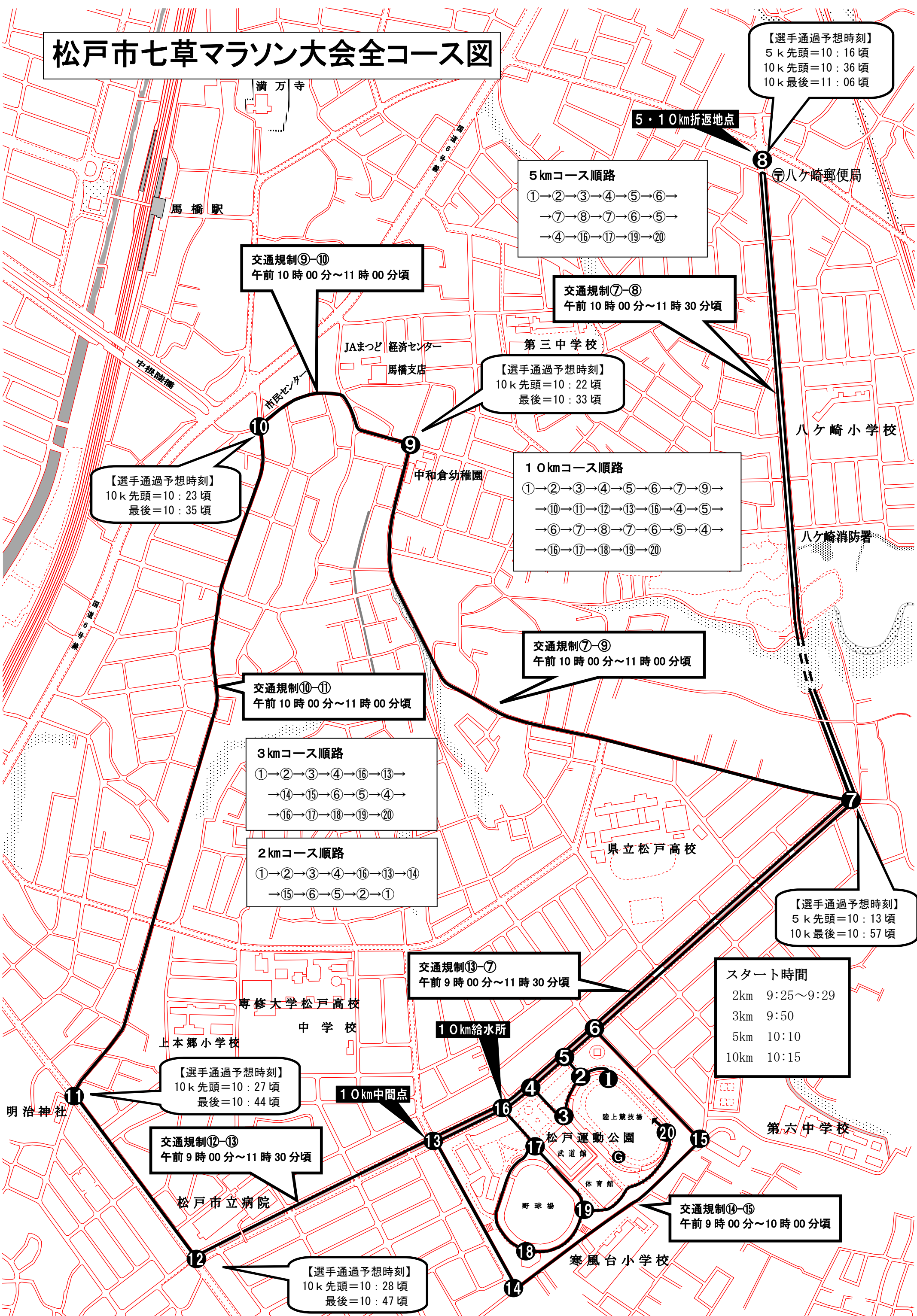
政治部所属

アレクサンドル・グバンドル氏 (Alexandru GUBANDRU)

2km の部 (詳細未定) に出場予定

領事部所属

松戸市七草マラソン大会全コース図



【選手通過予想時刻】
 5k先頭=10:16頃
 10k先頭=10:36頃
 10k最後=11:06頃

5・10km折返地点

5kmコース順路
 ①→②→③→④→⑤→⑥→
 →⑦→⑧→⑦→⑥→⑤→
 →④→⑬→⑭→⑮→⑯

交通規制⑦-⑧
 午前10時00分～11時30分頃

【選手通過予想時刻】
 10k先頭=10:22頃
 最後=10:33頃

10kmコース順路
 ①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑨→
 →⑩→⑪→⑫→⑬→⑬→④→⑤→
 →⑥→⑦→⑧→⑦→⑥→⑤→④→
 →⑬→⑭→⑮→⑯→⑰

交通規制⑦-⑨
 午前10時00分～11時00分頃

交通規制⑨-⑩
 午前10時00分～11時00分頃

【選手通過予想時刻】
 10k先頭=10:23頃
 最後=10:35頃

交通規制⑩-⑪
 午前10時00分～11時00分頃

3kmコース順路
 ①→②→③→④→⑬→⑬→
 →⑭→⑮→⑯→⑰→⑱→
 →⑲→⑳→⑲→⑱→⑳

2kmコース順路
 ①→②→③→④→⑬→⑬→⑭→
 →⑮→⑯→⑰→⑱→⑲→⑱

【選手通過予想時刻】
 5k先頭=10:13頃
 10k最後=10:57頃

スタート時間
 2km 9:25～9:29
 3km 9:50
 5km 10:10
 10km 10:15

交通規制⑬-⑰
 午前9時00分～11時30分頃

【選手通過予想時刻】
 10k先頭=10:27頃
 最後=10:44頃

10km中間点

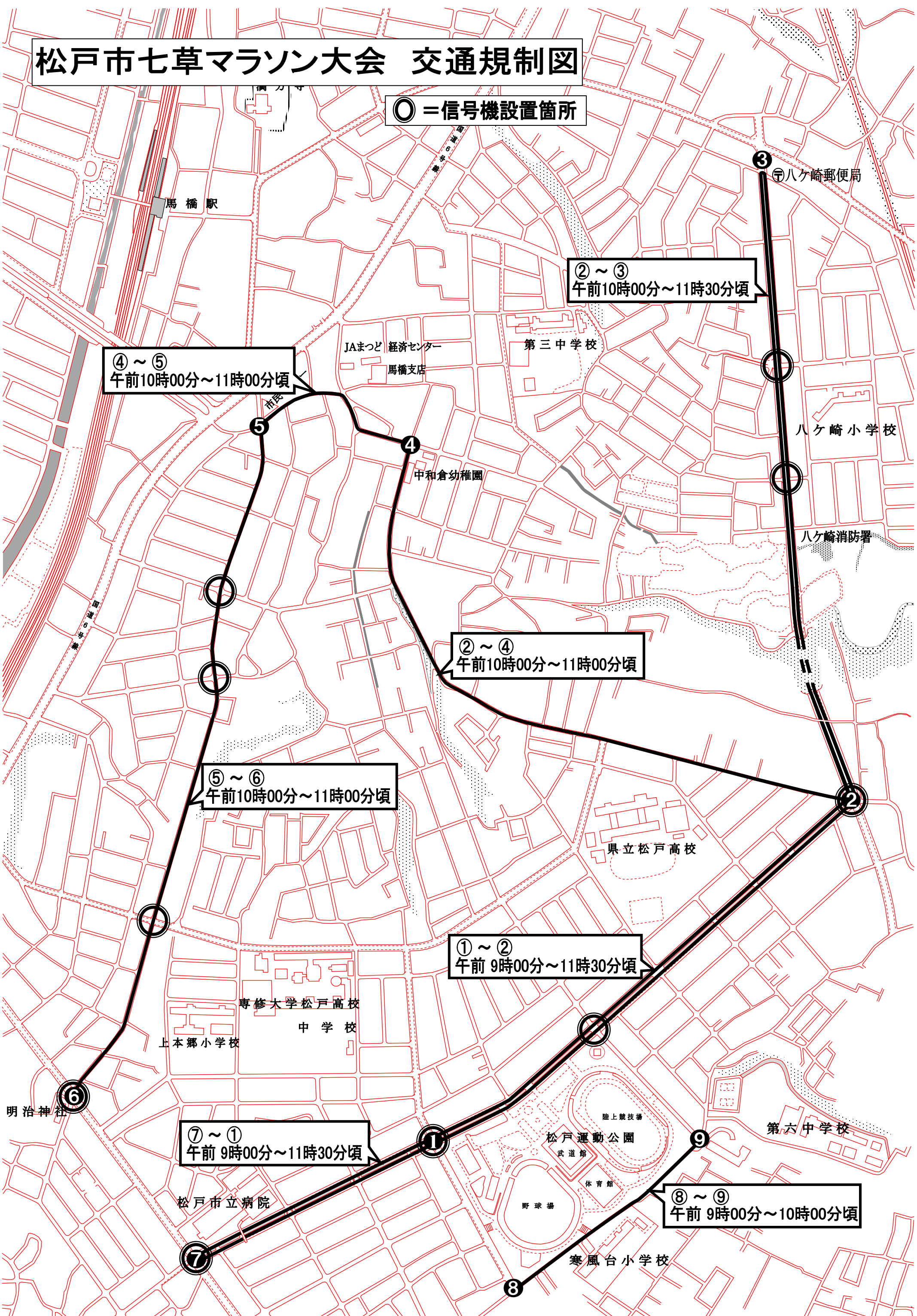
交通規制⑱-⑳
 午前9時00分～11時30分頃

交通規制⑭-⑮
 午前9時00分～10時00分頃

【選手通過予想時刻】
 10k先頭=10:28頃
 最後=10:47頃

松戸市七草マラソン大会 交通規制図

○ = 信号機設置箇所



松戸市七草マラソン大会の沿革

昭和 29 年～30 年にかけて、オリンピックでの川島選手の入賞、青森・東京間駅伝での千葉県勢の活躍、近隣市町の元旦マラソンの開催等に刺激されて、松戸市でも長距離走に対する関心が高まりつつあった。

松戸市でも組織的な長距離競技会を実施してはどうかと話題になり、実現に向けての協議が重ねられた結果、新春の走り初め・健康安全祈願・耐寒競走の意味を踏まえ、七草の頃が最適と考え毎年 1 月 7 日に開催することとし、名称も「松戸市七草マラソン大会」としたのが七草マラソンの始まりである。

記念すべき第 1 回大会は昭和 31 年（1956 年）1 月 7 日、松戸駅前～馬橋駅折り返し～松戸神社前というコースのもと行われた。第 1 回大会の参加者は 50 人だったが、その後第 5 回には 100 人、第 17 回には数百人を数えるほどとなった。

その後、何回かのコース変更を経て、第 21 回大会（昭和 51 年）から運動公園を主会場とするようになった。また一般女子の部も同大会から新設された。

参加者はその後も増え続け、第 24 回には 2,000 人を超え、第 27 回には 3,106 人、第 30 回（昭和 60 年）では史上最多の 3,981 人が参加する大会となった。七草の「七」にちなみ第 17 回・第 27 回には記念大会を開催し、大会発足に尽力した功労者や永年競技役員等を表彰した。

第 34 回大会（昭和 64 年）では、開催日の朝に昭和天皇が崩御され、開会に先立ち黙祷を行い実施。昭和最後の大会となった。

平成に入り、第 38 回大会（平成 5 年）からはそれまで 1 月 7 日開催としていた大会を、一般市民が参加しやすいよう七草の名称は残しつつ、「1 月 7 日に近い日曜日」に開催することとなった。この大会は市政施行 50 周年記念大会として実施され、大会運営功労者が表彰された。

平成 10 年には第 43 回大会が開催予定だったが、3 日前に降った大雪の影響により中止となった。第 1 回大会以来初の中止であり、現在まで七草マラソンの中止はこの年のみである。

第 46 回大会（平成 13 年）では、大会運営方法が大幅に見直され、七草マラソン実行委員会が設置、現在でも用いられている自動判定システムの導入やそれまで中学生以上としていた参加資格を小学生にまで認め、小学校中学年・高学年・ファミリーの部（2km）が追加されるなど、現在の形に近づいた。

平成 17 年には第 50 回記念大会を迎え、それまで郵便振込だけであった申し込みをインターネット経由でも可能にした。参加者の増加に伴い、ランナーの安全確保が難しくなったことから第 53 回大会（平成 20 年）から松戸警察署と協議の上、コースの一部に交通規制を実施、第 54 回大会（平成 21 年）には、これまで長年実施していた運動公園周回コース（5km、10km）から現在のコースに変更した。

平成 19 年に東京マラソンが開催されると、マラソンブームが広がり、申し込み人数も前回比で第 55・56 回大会では 800 人ずつ、第 57 回大会（平成 24 年）には 1,000 人増となり、4,814 人が参加した。

第 59 回大会（平成 26 年）では、松戸市制 70 周年記念大会として従来の 10km の部に代わりハーフマラソンの部を実施、参加者は過去最高の 6,616 名となった。

第 60 回大会（平成 27 年）ではハーフの部から 10km の部に戻ったが、第 60 回記念大会としてゼッケンや参加賞の事前発送やチーバくんの来場、10km の部では初となる給水の実施等を行ったところ、ハーフ開催以外では最高となる 5,662 名の参加申込があった。

第 61 回大会（平成 28 年）では日本・ルーマニアスポーツ・文化交流協会からの申し出と協力により、ロンドン、リオ五輪に出場した同国男子マラソン代表のマリウス・イオネスク選手と同国女子競歩代表のクラウディア・ステフ選手を七草マラソン大会初の外国人招待選手として招聘した。

コースの変遷

- | | |
|-----------|---|
| 第 1～4 回 | 松戸駅～馬橋駅折返し～松戸神社間 8.7 km |
| 第 5～7 回 | 市役所～南花島～馬橋駅前～上本郷～市役所 |
| 第 8・9 回 | 常盤平支所前～常盤平駅前～五香駅前～八柱霊園入口折返し |
| 第 10～20 回 | 常盤平支所前～五香駅前～常盤平駅前～常盤平支所前 |
| 第 21～53 回 | 運動公園周回コース（千駄堀～馬橋・中和倉～新作～市立病院）
10km は 2 周 |
| 第 54～62 回 | 現行コース（千駄堀～馬橋・中和倉～新作～市立病院～千駄堀～八ヶ崎 |

～運動公園)

第 59 回大会のみハーフコースを実施

松戸市七草マラソン大会の変遷

年 数	大会回数	コース及び大会の概要
昭和31年	第1回	1月7日、参加者50数名で開催。 (松戸駅～馬橋駅折返し～松戸神社間8.7km)
昭和35年	第5回	市役所～南花島～馬橋駅前～上本郷～市役所(参加者100名を越す。)
昭和38年	第8回	交通事情により常盤平にコースを移す。 (常盤平支所前～常盤平駅前～五香駅前～八柱霊園入口折返し)
昭和40年	第10回	常盤平団地内周回コースに移す。 (常盤平支所前～五香駅前～常盤平駅前～常盤平支所前)
昭和41年	第11回	中学男子団体表彰実施。
昭和44年	第15回	壮年の部(30才以上)新設。
昭和47年	第17回	七草の「七」にちなんで記念大会の開催。 (功労者7名、永年競技役員8名、永年参加上位者2名を表彰) 中学女子の部新設。
昭和51年	第21回	交通事情及び運動公園誕生をふまえ、運動公園周辺コースに移す。 一般女子の部新設。
昭和54年	第24回	参加者が初めて2,000名を超える。 中学男子の参加が多いため、中学男子1年の部新設。
昭和57年	第27回	七草の「七」にちなんで記念大会の開催。(参加者3,106名) (功労者8名、永年競技役員11名を表彰)
昭和60年	第30回	史上最多の3,981名の参加。
昭和61年	第31回	中学生の参加が多数のため、A(団体対抗及び個人順位)B(個人順位のみ)に分けて実施。 (この方法は、第39回大会まで実施。以降は一斉スタートとなる。)
昭和62年	第32回	運動公園陸上競技場改修のため、専修大学松戸高校前をスタート、同校グラウンドをゴールとする。
昭和64年	第34回	1月7日、昭和天皇崩御。昭和最後の大会となる。
平成5年	第38回	一般市民が参加しやすいように、「七草」の名称は残しながら「1月7日に近い日曜日」に行うこととなった。「市制施行50周年」にあたるため、記念大会として大会運営功労者21名と2団体を表彰。
平成10年	第43回	降雪により、大会前日まで除雪を行うが路面凍結が予想されるため、第1回大会以来初の大会中止。
平成12年	第45回	団体の部の表彰を廃止。
平成13年	第46回	大会運営方法の見直し。 (実行委員会設置、自動着順判定システム導入、小学生の参加を認める等)
平成17年	第50回	50回記念大会実施。各部門3位までの入賞者並びに50位の選手に、松戸市観光協会推奨品を贈呈。
平成20年	第53回	コースの一部に時間帯交通規制を実施して大会実施。
平成21年	第54回	交通規制の関係で長年実施してきた5km、10km周回コースを廃止し新たなコース設定を行い実施。
平成22年	第55回	参加申込人数が3,000名を超える。
平成23年	第56回	新京成バスの迂回開始。ポカリスエット配布。競技係員に帽子を作製。
平成26年	第59回	市制施行70周年を記念してハーフマラソンを実施。
平成27年	第60回	60回記念大会実施。参加申込数はハーフ以外最多となる5,662名。
平成28年	第61回	参加賞を4種類から選べる方式に変更。ルーマニアからの招待選手参加

第62回松戸市七草マラソン大会参加賞

①Tシャツ（ブルー系×チャコールグレー 文字色ピンク）



②スポーツタオル（35cm×110cm）高校生以上（オレンジ）

タオル（20cm×110cm）中学生以下

※デザイン、色は同じ



③アームカバー（黒×白文字）

